取扱説明書

このたびは「スウィーパー・ハッチ」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視し誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

 気をつける必要があることを表しています

 してはいけないことを表しています。

 しなければならないことを表しています。

警告

	設置・メンテナンス・フィルター交換等は電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。重大な事故の原因となることがあります。
	火気の近くで使用しないでください。引火等を起し、重大事故の原因となることがあります。

注意

	電源コンセントは、１００Ｖ、１５Ａ以上の単独（接地）コンセントを使用してください。
	発熱・異常音が有る場合は、直ちに使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。購入先又は弊社に相談ください。

その他の注意事項

●分解は絶対にしないでください。
●アース（接地）は必ずとってください。
●電源プラグをコンセントに接続する時は電源スイッチは ＯＦＦ にしてください。
●本機を傾けて使用しないでください。
●傾いた状態で、移動しないでください。また、床上の凹凸に注意してください。キャスターが破損する恐れがあります。
●移動時は電源コードに注意してください。
●濡れた手でスイッチ等電気系統に触れないでください。
●使い捨てフィルターは、口を専用シールで封じて、処理してください。フィルター交換時は、マスク・手袋等を着用してください。
●廃棄の場合は、焼却しないで下さい。専門業者に委託してください。

各部の名称

図１

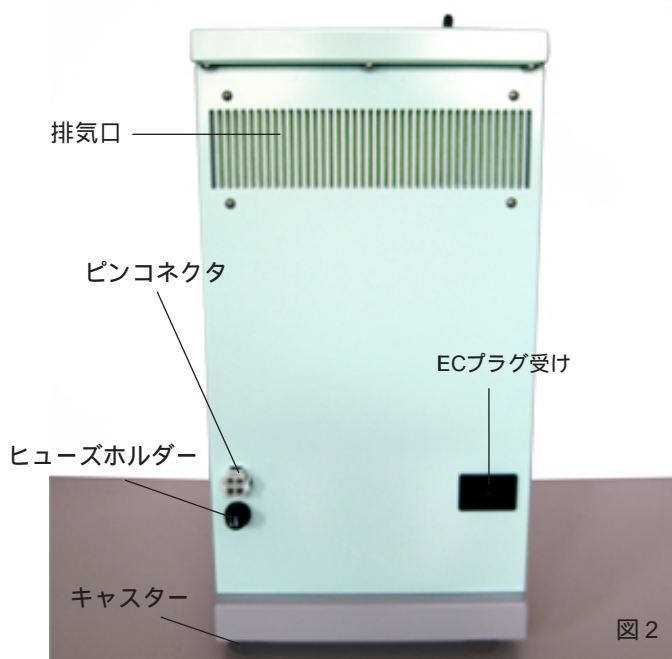



図２

最初にご確認ください

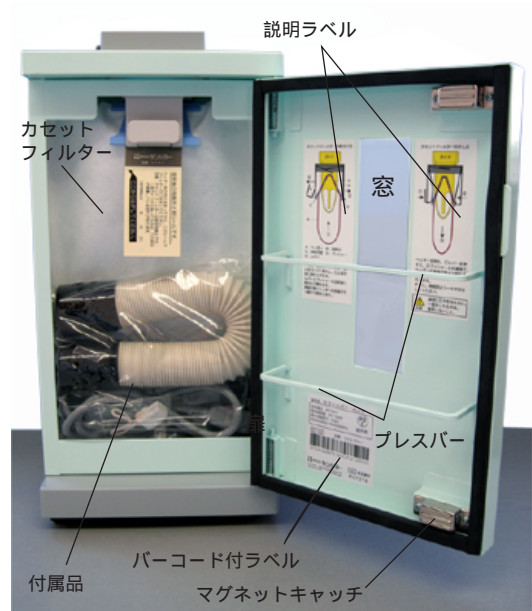
【添付品】
本体とは別に下記の品が添付されています。
◎　本説明書　１部
◎　ユーザー登録用ハガキ　１葉

【製造番号等】図３参照
◎本体の扉を開けると、カセットフィルターの取付・取外し方法が表示されています。お読みいただき、ご理解ください。
◎製造番号が表示された、バーコード（SG1-128）付ラベルを貼付しています。ユーザー登録用ハガキにも同様の番号を印刷しています。間違いないかご照合をお願い致します。

【付属品】
本体の扉を開けると、付属品一式が入った袋があります。図３参照
下記の品が入っています。図４参照
①電源コード　②接地アダプタ　③ソケットコネクタ（短絡）
④カフスカバー　⑤吸塵ホースカフス付

【外観とキャスター】
外観が破損していないかご確認ください。また、キャスターが正常に動き、本体が安定した姿勢が取れるか確認してください。

図３

図４

準備と取扱方法

後述のカセットフィルター及びバックフィルターが正しくセットされていることを確認のうえ、扉を閉め、次のことを行ってください。

【準備１】
ソケットコネクタ（短絡）を本体後部（図２参照）のピンコネクタに差し込みます。奥まで確実に挿入してください。図５・６参照。

ソケットコネクタ（短絡）をセットしないと、スイッチをＯＮにしても作動しません。

<リモートスイッチつきシャッターへの接続>
ソケットコネクタから出ているリード線を切断し、シャッターからのリード線と接続します。（専門業者にご依頼ください。）
リード線を任意の長さにした別注コネクタも製作できます。
シャッターのスイッチによっては、リレー等を使用してください。
<別売コントロールスイッチの接続>
ソケットコネクタを差換えて使用します。
コントロールスイッチを接続した場合は、本体スイッチは使用できません（無反応になります）。

図５

図６

【準備２】
本体スイッチをＯＦＦにします。電源コードの ECプラグを本体裏側の ECプラグ受けの奥まで完全に差し込みます。
電源プラグをコンセント（接地）に差し込みます。
必要に応じ接地アダプタを使用します。アースは必ずお取りください。

【テスト】
本体スイッチをON（Low／High）に入れ、作動テストを行なってください。
異常音等がある場合は、直ちに電源を切り、お問合せください。
<本体スイッチをONにしても、作動しない場合>
（１）電源コードが確実に接続されているか、確認してください。
（２）ソケットコネクタ（短絡）が確実に挿入されているか、確認してください。
　リード線が切断されていませんか？コントロールスイッチが接続されていませんか？
（３）ヒューズが切れていないか確認してください。
（４）電源ブレーカーは入っていますか。他の機器を使用している場合、ブレーカー容量を超えている場合があります。ヒーター等を併用した場合、電圧が落ちたり、ブレーカーが落ちたりします。コンセントが別でもブレーカーが同一の場合がありますので、ご注意ください。

【ヒューズ】（図７参照）
図７の要領でヒューズを外し、確認してください。
切れている場合は何らかの原因があります。
その原因を取り除いてから新しいヒューズと交換してください。

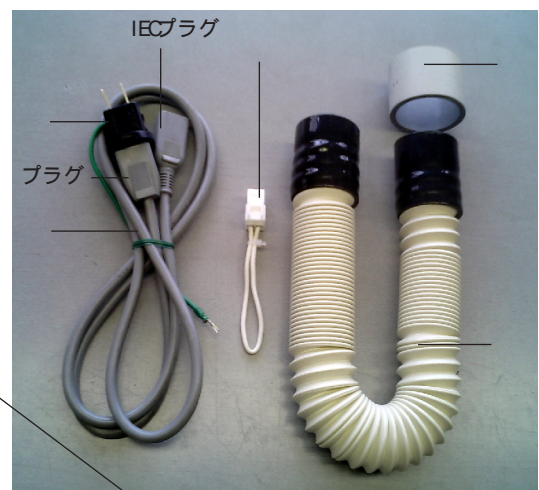



図７

図８：悪い例

全てのスイッチをＯＦＦの位置にする。電源プラグをコンセントから取り外す。キャップを左に回し、引き抜きます。 新しいヒューズ管（１５Ａ）と交換し、元に戻します。 ヒューズ管を本体に直接挿入することは絶対しないで下さい。 （図８：悪い例） また、濡れた手で絶対触れないでください。 できるだけ専門の修理業者にお任せください。

■扉（図９参照）
扉は天地２個のマグネットキャッチで保持されています。
「手掛け」に手を掛け、扉を開けてください。
プレスレバーはフィルターの膨らみを抑える物です。

■バックフィルター
扉内部下方にバックフィルターがあります。図１０から図１２の順番に置かれています。
輸送中、移動していないか確認してください。

カセットフィルターを交換しても、吸引力が弱いときは、バックフィルターが詰まっている可能性が有ります。
掃除又は交換してください。
バックフィルターを外しての本機の使用はしないでください。

図９

図１０
バックフィルター用台
（フィルターを受けます）

図１１
バックフィルター（表裏に注意）

図１２
カバー（押さえです）

■カセットフィルター（図１３から図１６参照）
＜着脱方法＞
カセットフィルターの口をガイドに挿入し、最上部まで持ち上げて、（ヘッダーが前後の爪部に引っ掛かるように）セットします。
フィルターは両サイドを折り曲げ（図１３）飛散防止用シールが見えるように、セットしてください。
レバーを押すと、プッシャーとの連係で、ヘッダーが爪部から外れます。
重量が軽い場合は、自然落下しませんので、引き降ろしてください。
使用後は、ヘッダー部の汚れを取ってから、飛散防止用シールでカセットフィルターの口を封じてください。
吸引力が落ちてきたら、袋部を少し叩いて粉塵を（袋下方に）落とすと改善されます。
フィルター材質には抗菌性・消臭性の材料を使用していますがフィルターが詰まってきますと効果が落ちます。

早めの交換をお薦め致します。

図１３：セットされた状態

図１４

注意

カセットフィルターを外すときは、マスク・防塵メガネ・手袋等を使用してください。
カセットフィルターを外すときは、ヘッダー部を持って行ってください。
袋部を持つと、フイゴ状態になり、粉塵が口から吹き出す可能性があります。
カセットフィルターは再使用禁止です。
（一度ガイドから外したものは、口の部分が損傷している恐れが有ります。）
使用済みのフィルターは医療廃棄物等の適切な処理をお願いいたします。

ホルダー
本体
プッシャー
ガイド
ヘッダー
レバー
爪部
フィルター本体

図１５：セット時　　図１６：着脱時

■吸塵ホース（図４および図１７参照）
カフスに（抜け防止の）カフスカバーを着けたままで、吸塵ホース接続口（図１７参照）に差し込んでください。
カフスカバーは根元までしっかり入れて下さい。

■ハンドル
ホースは持たないでください。
ハンドルは引き方向のみです。
ハンドルに全荷重が掛からないようにしてください。

■排気フィルター
排気口の内側には、排気フィルターが取付けられています。
通常は交換が必要ではありませんが、バックフィルターを取り外して使用したりすると目詰まりを起こし、吸塵力が落ちます。
その場合は、他の掃除機で吸うか、エアーで吹き飛ばす等の処置を行い問題を解決してください。
それでも、問題が解決しない場合は、分解して、フィルターを交換する必要があります。弊社またはお買い上げ店にご相談ください。

排気口から壁まで２０cm以上の隙間を確保してください。
十分な隙間がないと吸塵力が落ちる可能性があります。

図１７

お手入れの方法

半乾きの柔らかい布で拭いてください。シンナー等の有機溶剤は決して使用しないでください。
家庭用洗剤を使用する場合は中性洗剤のみとして、後で水拭きを行い、洗剤成分を残さないようにしてください。
研磨剤入りの洗剤は使用しないでください。

仕様

■寸法：右図参照　　重量；約13Kg

■電源コード；3P（接地）プラグ＋コード1.5m＋IECソケット
　定格＝100V，１２A

■ヒューズ：φ6×30mm　250V×１５A

■性能（実測参考値）等
（1）定格電圧：AC100V
（2）電源周波数：５0Hz／６0Hz
（3）最大消費電力：６９0W
（4）最大風量：1.4m^3／min
（5）最大静圧：8kpa

■フィルター機能
●カセットフィルター（使い捨て）
　４層カセットフィルター
　　消臭・抗菌・抗アレルゲン性不織布
　＊捕集能力（実測参考値）

粒子サイズ	風速＝0.2m/sec	風速＝0.4m/sec
0.3-0.5μm	78%	74%
0.5-1.0μm	82%	80%

●バックフィルター（使い捨て）
　３層フィルター
　　消臭・抗菌性不織布
●排気フィルター
　プリーツタイプ　15ｔ×50×210　シェルウェル抗菌加工

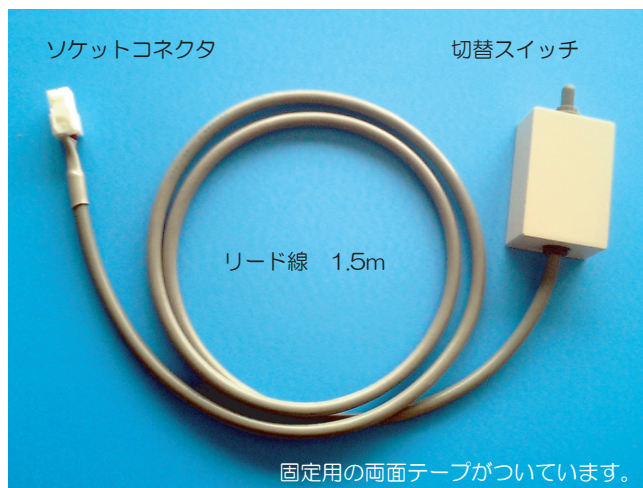
■吸塵ホース　0.8m
カフスB（φ４２mm）付　２個
カフスカバー（抜け防止用）　１個

■キャスター
前後輪：プレス自在キャスター　φ25　ゴム車

■重要
始業前点検・定期点検は必ず行なってください。

別売品

■交換用フィルター（スウィーパー・ベガ共通）
カセットフィルター　３枚入　¥6,000
バックフィルター　２枚入　¥1,000

■コントロールスイッチ（下図参照）¥9,800

本体のピンコネクタから、ソケットコネクタ（短絡）を外し、コントロールスイッチのソケットコネクタを差換えると、使用できます。コントロールスイッチをセットすると、本体スイッチは作動しません。リード線の長さを替えた別注品も承ります。

保証書

お手数ですが、添付のユーザー登録用ハガキに、ご記入の上、弊社までお送りください。折り返し、保証書を送ります。
（ご記入いただいた内容は、他の目的で使用はしません。）
＊添付の情報保護シールを貼ってから投函ください。

株式会社センジョー
〒535-0002　大阪市旭区大宮5丁目6番12号
TEL.06-6953-2341　FAX.06-6954-0080
http://www.senjo.co.jp